

KKRよしじま通信

地域と吉島病院を
結ぶ情報紙

わかば

2021
Vol.04
秋号

発行日: 令和3年10月20日
発行所: 吉島病院
発行人: 広報委員会



コロナ後遺症外来担当医師・看護師

CONTENT

巻頭特集

コロナ後遺症外来

お知らせ

当院のコロナワクチン
接種状況

- ☐ CT・MRIの検査予約について
- ☐ 専門の立場から
- ☐ シリーズ「COPD(慢性閉塞性肺疾患)と栄養の関係」③

☐ 連携医紹介

ほか

コロナ後遺症外来

外来医長 松村 俊二



吉島病院では、この度「コロナ後遺症外来」を設置しました。

広島市内の新型コロナ累計感染者数は、2021年9月末現在で約13,000名に達しています。回復後も全身倦怠感や筋力低下、頭痛、呼吸困難、脱毛、嗅覚・味覚異常、不安・抑うつ、思考力・集中力低下などの後遺症に悩んでいる患者さんが多く見られます。症状の多くは時間の経過と共に改善することが多い一方で半年以上も続くこともあり、身体障害のほか精神・心理的要因が原因となることもあります。

当院では、総合診療科を中心に他の診療科や地域の医療機関とも連携しながら、身体および精神面の両方から多角的にアプローチし、後遺症で苦しむ方々のケアやサポートを行います。対象者は新型コロナに感染し回復後も後遺症に悩んでいる方であり、当院への受診・入院歴の有無は問いません。発熱やのどの痛みなど上気道炎症状が見られる場合には、これまで通り当院の発熱外来を案内いたします。

診療は予約制となりますので、まずはお電話でご相談ください。

診療

毎週火・水・木曜日の午後 ※予約制

ご予約・お問い合わせ

TEL:082-241-2167(代表)

当院のコロナワクチン接種状況

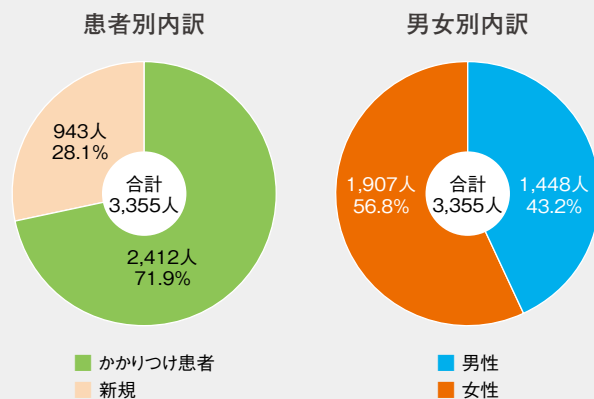
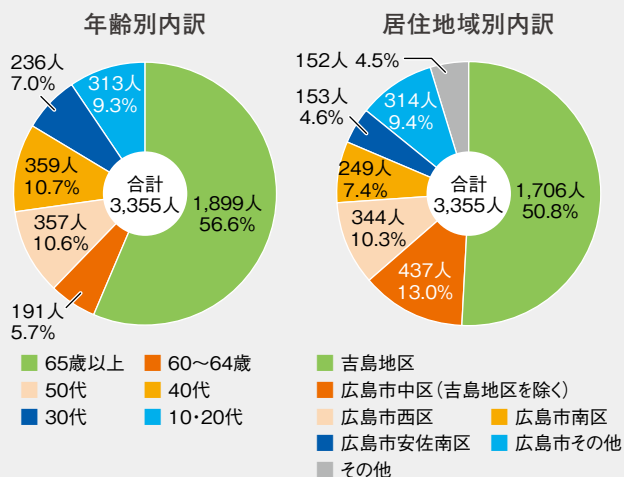
外来看護師長 小西 美枝



当院では、3月8日から新型コロナワクチン接種を開始しました。職員や近隣医療従事者から始まり、かかりつけの患者さん及び吉島地域住民の方を中心に高齢者への優先接種、一般接種と順次施行しました。また、要請に基づき施設等への訪問・巡回接種も行いました。さらに、当院は基本型施設として実際のワクチン接種業務以外にも、近隣の医療機関にワクチンを分配し接種を拡げる役割も担って参りました。下記は当院が行ったワクチン接種状況を示したものです。

そのような形で行っていた新型コロナワクチン接種ですが、現在の急速な感染拡大（第5波）状況下において、病院として急増するコロナ患者さんの受け入れ対応に重点を置かざるを得ないことや重症化しやすい高齢者や持病を抱えられる方々へのワクチン接種が順調に進んだことなどから、当院におけるワクチン業務を一旦9月末をもって終了とさせていただいております。今後、新たな接種が必要となった場合などには、また検討をしていきたいと思っております。

御理解・御協力の程、よろしくお願いいたします。



CT・MRIの検査予約について

診療放射線技師 有馬 秀貴



放射線科ではマルチスライスCT(64列)とMRI(1.5T)の共同利用を行っており、他施設から数多くの依頼を受けております。まだご利用頂いていない医療機関様においては、これを機にご検討いただければと思います。こちらを読んでいただき、CTとMRIをご利用いただくことにより、少しでも患者さんの診療にご協力できれば幸いです。何かわからないことがございましたら、放射線科までお気軽にご連絡ください。

①予約について

●CT検査予約

地域医療連携室(TEL: 082-241-2167、内線: 588)

●MRI検査予約

放射線科(TEL: 082-241-2167、内線: 218)

お電話にて検査予定日時をご相談の上、決定させていただきます。

②診療情報提供書の作成

検査目的や問診事項など、CT検査依頼書やMRI検査依頼書の各項目についてご記入ください。「造影有り」また

は「造影放科に一任」の場合は、必ず造影剤使用(あるいはその可能性)に関する説明を患者さんに行っていただき、造影剤医用の同意書を取得の上、検査依頼書に添付してください。

※患者さん説明書・検査依頼書・造影同意書につきましては、吉島病院ホームページ内地域連携室の欄よりダウンロード可能です。

③FAX

診療情報提供書が作成できましたら、吉島病院までFAXをください。

FAX: 082-243-0855 [24時間受付]

④患者さん受診

予約日時に来院していただき、CT・MRIの検査を実施していただきます。予約時間は検査開始時間となっておりますので、外来受付には検査予約時間の20分前程に来院していただきます。

所見、画像データ(CDあるいはフィルム)については、郵送とさせていただきます。お急ぎの場合は、ご相談ください。

装置の紹介

【CT装置】

●GE社製 Optima

CT660 FD 64列
マルチスライスCT

●X線を利用して、人体の断面像を撮影し、骨や血管などの3次元画像を提供します。

●広範囲の撮影を短時間で行うことができるため、検査中の息止め時間が短く胸部CTで3〜4秒程で、患者さんの負担も少ないです。

●最薄で0.625mm厚の詳細な画像データを得られるため、小さな病変でも描写することが可能です。

●被ばく低減ソフトを使用しており、低線量にも努めています。



【MRI装置】

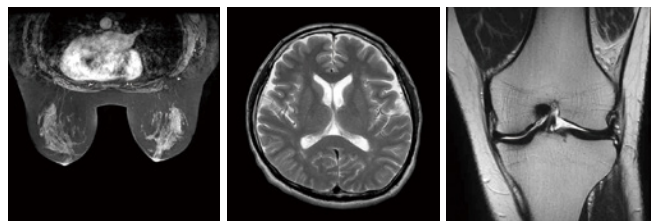
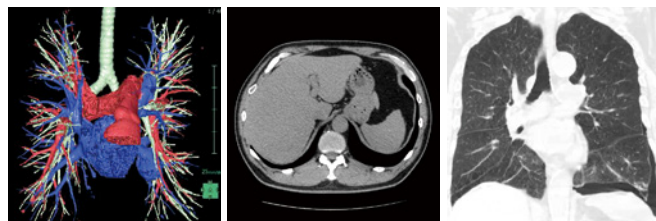
●GE社製 SIGNA

Ecplorer1.5T
(テスラ)

●MRI装置では、強力な磁場と高周波を用いて、体内の水素原子核を磁気に共鳴させて電波を発生させます。

その電波を受信することにより、体内のいろんな断面の画像を作成することができます。

●特に頭部・整形外科領域・乳腺などの検査に有用です。当院の装置は1.5Tの磁場強度があり、質の高い診断が可能です。



当院の気管支鏡検査について

呼吸器内視鏡 医長 尾下 豪人



呼吸器内科は、悪性腫瘍、感染症、アレルギー疾患、自己免疫疾患、間質性肺疾患、職業性疾患など、多様な病態を対象としています。呼吸器症状や画像検査の異常陰影に対して、どんな病態なのか、文献を調べ、科内でディスカッションし、診断に迫っていく過程が、当科の悩ましくも面白いところだと思っています。最終的に診断的治療をせざるをえない症例や、外科的手術に頼る症例も多いのですが、我々自らの手で肺病変にアプローチし、診断するための重要な検査が気管支鏡検査です。当院では肺病変の病態を正確に評価し、適切な治療を行うため、気管支鏡検査を積極的に行っています。

気管支鏡検査は、本来患者さんにとって大きな苦痛を伴う検査です。研修医時代に初めて担当した気管支鏡検査の後、患者さんから「こんな検査、もう二度と受けない」と言われたことをよく覚えています。呼吸器内科を専門として気管支鏡を数多く担当するようになってからも、やはり患者さんはしんどそうに検査を受けていましたし、「苦痛を与える」検査というのは実施する側にとっても大きなストレスでした。ときには検査後に気胸や感染症などの合併症を生じて苦い思いをしたこともありました。そのようなわけで私自身、気管支鏡検査に消極的だった時期があり、臨床診断や診断的治療で片付けてしまった症例も少なからずありました。

しかし、そのような状況がここ5、6年ほどで一変しました。転機となったのは覚醒下で施行されていた気管支鏡検査において、ガイドラインで鎮静剤使用が推奨されるようになったことです。鎮静剤の効果は絶大で、多くの患者

さんは眠っているうちに検査を終えることができるようになり、「しんどかった」という訴えは劇的に少なくなりました。もちろん検査に伴う合併症のリスクを軽視することはできませんので、丁寧な検査前説明を心がけ、検査中・検査後も細心の注意を払っております。しかし、患者さんの苦痛をあまり考えなくてすむようになったことで、画像検査や血液検査だけでは診断が難しい症例に対して、積極的に気管支鏡検査を勧めることができるようになりました。

また、当院では末梢腫瘍性病変へ確実にアプローチするための超音波内視鏡、採取した検体の質を即座に評価する迅速細胞診など、新しい手法を取り入れて質の向上を図っています。肺癌ではより多くの検体を採取することで遺伝子変異や蛋白発現を評価し、最善の治療を提案しています。抗酸菌症、真菌症、放線菌感染症など、診断に難渋することの多い感染症でも、気管支鏡検査による下気道検体の採取が診断率向上に寄与するため、疑われる症例には進んで積極的に施行しています。

気管支鏡検査は医師だけで行うものではなく、サポートしてくれる看護師、放射線技師、検査技師の存在も不可欠です。多職種が一体となって、安全かつ質の高い気管支鏡検査を行うことを、当科の基本理念にしたいと考えています。近隣医療機関の先生方へのお願いですが、レントゲン写真で肺病変のある患者さんがいらっしゃれば、当科紹介をご検討ください。まずはCT検査目的でも結構です。CTで肺腫瘍や間質性肺疾患、特殊な呼吸器感染症などが疑われれば、気管支鏡検査がお役に立てるかもしれません。どうぞよろしくお願いいたします。



呼吸器内科医師



検査中の様子

「ARGOS®(アルゴス)・BERION™(ベリオン)」の導入について

眼科 医長 小林 隆幸



前号でOCTの機種更新についてお話しさせていただきました。今年度は、①白内障手術を行うにあたってとても重要な眼内レンズ度数計算に必要な眼軸長を測定する機器の更新「ARGOS®」、②挿入する眼内レンズが乱視矯正用のトーリックレンズの場合に必要なマーキングをデジタルで行うことが出来るイメージガイドシステム「BERION™」を導入しましたのでご紹介させていただきます。

まずは「ARGOS®」ですが、白内障手術時に眼内に挿入する眼内レンズの度数を決定するために必要な眼軸長という角膜から網膜までの長さを測定するものです(図1)。以前は超音波で測定していましたが、眼球に機器を接触させて測定するため、誤差が出やすく、感染などのリスクもありました。最近ではレーザー光で非接触的に測定する光眼軸測定機器が主流になってきていますが、角膜の混濁や水晶体の強い混濁・硝子体出血などのため網膜まで光が到達しにくい症例では測定できないことがしばしばありました。しかしながら、本機器では従来の光眼軸測定器では測定が不可能であった強い混濁を有する症例でも高い確率で測定できるようになりました。結果、誤差が少なく、希望に近い術後屈折値が実現でき、患者さんの高い満足度が得られると期待しています。

次に「BERION™」ですが、主に手術室で使用する機器で乱視矯正用のトーリック眼内レンズの挿入軸をデジタルガイドしてくれるものです。簡単に言うと白内障手術時にトーリック眼内レンズという乱視を矯正するためのレンズを眼内に挿入する際に、どの方向に挿入すると乱視が強制されるかを顕微鏡画面に重ねて表示してくれます(図2)。これまではマニュアルでマーキングしていたため、頭部や眼球の回旋によって微妙な誤差が生じていました。本機器は先述の「ARGOS®」で測定されたデータを院内LANで手術室にある本機器に送り、結膜の血管や虹彩で生体認証してくれるので、全く誤差が生じません。そのため、術後の乱視矯正が術前の予想に近い値で行えます。その他、切開創の位置や水晶体前囊切開・眼内レンズの固定位置の評価など白内障手術の質の向上をアシストしてくれます。(図3・図4・図5)

眼科手術の中で代表的な白内障手術は機械・技術ともに常に進歩しております。上記のように当院では最新の機器を導入し、最新の治療法を行うことで、より患者さんの満足度の高い医療を提供したいと思いますので、近隣の先生方の御紹介を心よりお待ちしております。



図1

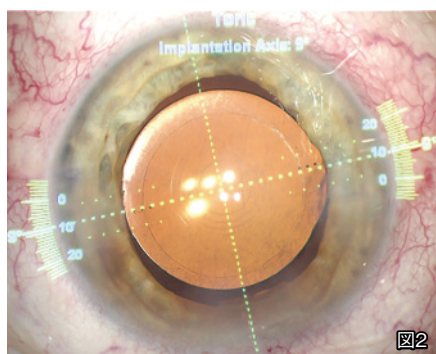


図2

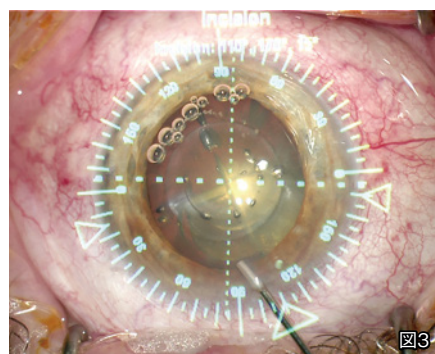


図3

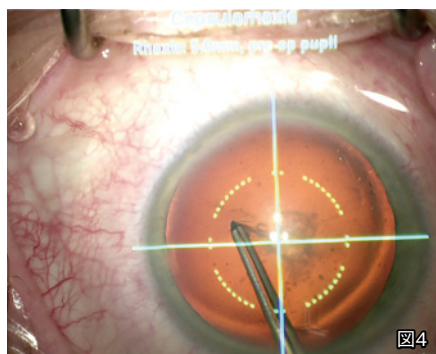


図4

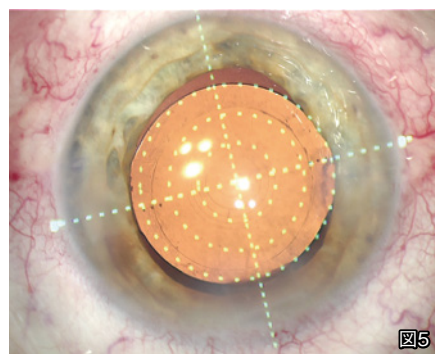


図5

連携医紹介コーナー

日々各分野の診療で活躍されており、また吉島病院とも連携されている先生方にご登場いただき、病院の紹介をさせていただくコーナーです。

岡本内科消化器科クリニック

院長名：岡本 英一

住 所：広島市中区光南1丁目15-5

T E L：082-245-3649

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前診療	○	○	○	○	○	○
午後診療	○	○	○	×	○	×

※午前／9時～12時30分、午後／14時30分～18時

※発熱外来やコロナワクチン接種のため、しばらくの間、
一般外来は、午前／9時～12時 午後／15時～18時
となっています。

自己紹介をお願いします…平成元年に広島大学を卒業し、静岡県立総合病院で内科研修の後、第1内科に入局しました。平成10年から9年間、中電病院内科に勤務した後、当院の院長になりました。専門は消化器、特に消化管（胃や腸）です。

貴院の紹介をお願いします…昭和40年に父が開設、平成19年に私が継承し現在に至っています。地域のかかりつけ医として、かぜや胃腸炎、高血圧や糖尿病などの生活習慣病、訪問診療、健康診断、最近では発熱外来やコロナワクチン接種など幅広く対応させていただいています。また消化器疾患については胃・大腸内視鏡検査など専門的な医療も行っています。

患者さんもしくは当院に対して一言…吉島病院には、いつも大変お世話になっています。知り合いの医師も多く、困った時にとても頼りにしている病院です。また一昨年は、私自身の大腸内視鏡検査をしてもらいました。これからも吉島病院を中心として、近隣のクリニックと連携しながら、私が生まれ育った吉島地域にお住まいの方が安心して暮らしていけるよう、医療面でしっかりとサポートさせていただきます。



たんきょう眼科

院長名：丹京 信也

住 所：広島県安芸郡海田町新町11-20

T E L：082-824-3131

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前診療	○	○	○	○	○	○
午後診療	○	○	○	×	○	×

※午前／9時～12時30分、午後／15時～18時

※休診日／日曜日・祝日

自己紹介をお願いします…昭和57年に関西医科大学を卒業後、広島大学附属病院、JA尾道総合病院、光輝病院、広島三菱病院に勤務した後、出身地である海田町に開業しました。

貴院の紹介をお願いします…平成3年5月JR海田市駅北口に開業し、今年で丸30年になります。眼科一般の外来診療のほか、数年前からは施設や個人宅への往診にも対応させていただいています。昨今のコロナ感染を心配される患者さんのために予約診療も始めました。日頃の診療においては丁寧な診察を、また写真やスライドで分かりやすく説明することで、患者さんには十分に理解・納得して治療を受けていただけるよう日々心掛けています。

患者さんもしくは当院に対して一言…貴院の小林隆幸先生には、火急の紹介にも快く応じてくださりいつも大変お世話になっています。短期入院での両眼の白内障手術は、当院の患者さんにとても好評で、術後の視力も思ったところに合わせてくださると大変喜ばれています。今後ともよろしくお願いいたします。



今年度は、新型コロナワクチン接種が行なわれていますが、10月以降は例年通りインフルエンザワクチンの接種も始まっています。いずれも感染してしまった場合、特に高齢者では重症化する可能性があります。また、肺炎球菌感染症に関しても同様で、重症化を防ぐためにもワクチン接種をお勧めします。しかしながら、今年度はインフルエンザワクチンの供給が昨年より遅いペースとなっており、誠に勝手ながら、

接種時期を調整させていただいております。予約は必要ありませんので、主治医と相談の上お受けください。

なお、インフルエンザワクチンや肺炎球菌ワクチンを接種する場合は、それぞれ新型コロナワクチン2回目接種完了から2週間以上の間隔を空けてください。また、インフルエンザと肺炎球菌ワクチン接種は通常6日以上空けて接種しますが、同時接種しても支障はありません。

インフルエンザワクチン 3,950円(税込)

- 65歳以上、または、60～64歳で心臓、腎臓、呼吸器などに身体障害者手帳1級相当の障害がある方：10月15日から接種開始
 - 64歳以下の方：11月末頃を予定
- ※開始が決まり次第、院内掲示等でご案内いたします。

肺炎球菌ワクチン

..... 4,600円(税込)

- 65歳以上の対象者の方
(初回のみ)

シリーズ「COPD(慢性閉塞性肺疾患)と栄養の関係」③

食事の基本と上手に食べる4つのポイント

管理栄養士 NST専門療法士 野間 智美



COPD患者さんはしっかりと食事をとること＝“栄養”がとても大切です。

●ポイント1：エネルギーをとる!

エネルギーが不足すると自分の筋肉を使ってエネルギーを作り出すため、やせてしまいます。しっかりエネルギーをとみましょう。

●ポイント2：脂質をとる!

油はエネルギー量が高く、体内に二酸化炭素をためにくい食品です。炒める、揚げる、油で炒めてから煮るなど、油を上手に利用しましょう。

●ポイント3：たんぱく質をとる!

たんぱく質は筋肉をつくるのに欠かせません。魚、肉、卵、大豆製品、乳製品などを積極的にとるようにしましょう。

●ポイント4：数回に分けたり、間食を上手にとる!

どうしても食欲がない場合は、3食にこだわらず、数回に分けて食べましょう。また、間食をとるなどの工夫をしましょう。

(参考：慢性呼吸器疾患の患者さんへ とても大事な栄養のお話)

当院では、管理栄養士による栄養食事相談を行っています。ご興味のある方は、ぜひ主治医にご相談ください。

栄養科

スチームコンベクションオーブン導入

今年度、栄養科では念願の「スチームコンベクションオーブン」を導入しました。オーブンとスチームのコンビネーション機能で、温度と湿度を調整した調理ができるのが特徴です。「焼く」「蒸す」の他に「煮る」「茹でる」「炒める」「炊く」「揚げる」などの調理が可能です。入院

患者さんから「焼魚がかたい」というお声をいただいておりますが、導入によりふっくら仕上げるできるようになりました。また、患者さんにご満足いただけるよう、新しいメニューも徐々に増やしていく予定です。



外来診療担当表

		月	火	水	木	金	第1土	第3土
午前	呼吸器センター 呼吸器内科	吉岡	池上	山岡	尾下	池上	尾下	山岡
		尾下	妹尾	吉岡	井上	妹尾	池上	吉岡
		井上						
	内科	山岡	松村	梶原	松村	坂下	松村	梶原
			長野(広大)	坂下	沖(広大)	松田	坂下	沼尾
	呼吸器センター 呼吸器外科	宮原	(宮原/熊田)	奥道	宮原	熊田		
	外科	木村	木村	手術	木村	木村		
	整形外科	(広大)	下垣	下垣	原田(広大)	下垣		
		下垣			下垣			
	眼科	小林	小林	小林	手術	小林	担当医	
		岩川	岩川	岩川	岩川	岩川		
午後	専門外来	緩和ケア 池上			ストーマ外来(第1週) もの忘れ(第1・3週) 都甲	ストーマ外来 (第3週)		
	呼吸器センター 呼吸器外科		手術	手術				
	外科							
	整形外科	手術			手術			
	眼科	手術	検査	手術	手術	検査		
	耳鼻科		○		○			
	各専門 教室外来	予約外来 梶原 坂下	予約外来 佐野	予約外来 坂下	予約外来 梶原	予約外来 沼尾 呼吸不全外来 担当医 呼吸器外来 (第2週) アスベスト外来 禁煙外来 川根 (第2・4週) 放射線治療外来 権丈 (第1・3週)		

※第1・3土曜日は診療しております。

予約については、TEL (082) 241-2167 (当日でも可能です)

外来診療のご案内

診療科目

内科／呼吸器内科／消化器内科
糖尿病・内分泌内科／循環器内科
外科／呼吸器外科／消化器外科／内視鏡外科
眼科／耳鼻咽喉科／麻酔科／放射線科／整形外科
リハビリテーション科／緩和ケア内科
呼吸器リハビリテーション科

診療時間

内科：月～土 8:30～12:00
外科：月～金 9:00～12:00 土 休診
整形外科：月～金 9:00～12:00 土 休診
眼科：月・水・金 8:30～12:00 火・木 9:00～12:00
耳鼻咽喉科：火・木 14:00～17:00
禁煙外来：第2・4木 13:30～16:30
アスベスト外来：第2・4木 14:00～16:30
もの忘れ外来：第1・3木 9:00～12:00
セカンドオピニオン外来：地域医療連携室へお問い合わせください。
ストーマ外来：第1木 第3金 8:30～12:00
フットケア外来：火 10:00～12:00
緩和ケア内科：月 11:40～12:00
放射線治療外来：第1・3金 15:00～17:00 ※不定期

受付時間

内科：8:30～12:00／土曜日 8:30～11:00
外科・整形外科・眼科：8:30～11:00
耳鼻咽喉科：13:30～16:00

休診日

第2・4・5土曜日／日曜日／祝祭日
年末年始(12月29日～1月3日)／開院記念日(3月7日)
※ただし、休日・夜間における急患の診療については上記の限りでは
ありません。お電話の上、ご相談ください。

当院では予約のない初診の方も通常の診療をしております。整形外科・眼科につきましては予約を原則としており、予約がない場合は待ち時間が長くなることがあります。

交通アクセス情報



■吉島バス24号線

「吉島営業所行き」…吉島病院入り口下車、徒歩5分

「吉島病院行き」…終点・吉島病院下車

※吉島方面行き 吉島バス24号線は、2種類ありますのでご注意ください。

■東西線バス…吉島東下車、徒歩10分

【院内MAP】

※駐車場完備



Facebookもチェック!

【国家公務員共済組合連合会 吉島病院】@kkryoshijimako



【吉島病院の理念】

- ◆診断と治療が確実で、早く、安全なこと。
- ◆病気の予防や健康増進にも積極的に取り組むこと。
- ◆患者さんが喜び、地域が喜び、職員も生き甲斐を持って働ける病院であること。



吉島病院長
山岡 直樹

国家公務員共済組合連合会
よししま
吉島病院

当院は人間ドック・健診施設機能評価認定を受けております。

〒730-0822 広島市中区吉島東3丁目2番33号
TEL: (082) 241-2167 (代) FAX: (082) 249-4635
URL: <https://www.yoshijima-hosp.jp>